

第6回 徳島県小学校外国語教育研究大会

コミュニケーションを図る素地
及び基礎となる資質・能力を育む小学校外国語教育
～児童自らが目的意識・相手意識をもち、
主体的に関わり合う言語活動を通して～

東みよし町立足代小学校



- 1 はじめに
- 2 研究の概要
- 3 取組の実際
 - (1) 校内の取組
 - (2) 授業づくり
 - (3) 外国語活動・外国語科における授業実践
- 4 成果と課題
- 5 おわりに



1 はじめに



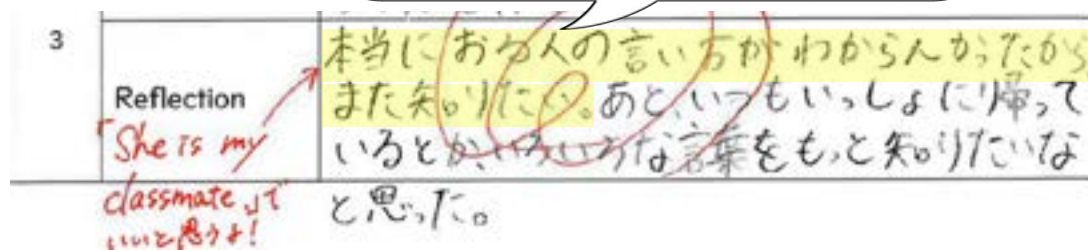
児童の実態

一授業中やふり返りシートから一

先生、この表現で合ってる？



言い方がわからなかった。



児童対象のアンケート調査から

「外国語の学習では、自分で考え、進んで取り組むこと」や
「授業以外で英語を話す人と進んでコミュニケーションをとること」
に難しさを感じている児童が多い

児童の課題

- ①児童が語彙や表現に十分に慣れ親しめていない
- ②「伝えたい」という気持ちはあるものの、
言い方がわからず自分の考えや気持ちが伝えきれていない
- ③自分で考え、進んで取り組むことに難しさを感じている



令和6年度 研究主題

コミュニケーションを図る素地
及び基礎となる資質・能力を育む小学校外国語教育
～児童自らが目的意識をもち、主体的に関わり合い、伝え合う言語活動の充実～

研究仮説

児童自らが目的意識をもち、主体的に関わり合う言語活動によって、コミュニケーションを図る素地および基礎となる資質・能力を養うことができるだろう。

研究内容

児童が目的意識をもてる授業づくり

- ・児童にとって魅力的なゴール設定
- ・ふり返しシートを活用した授業改善
- ・レベルアップタイムの充実

【研究結果】

成果

- ☑ 英語で自分の考えを発表することに「苦手」、あるいは「とても苦手」と感じる児童の割合が減少
- ☑ 英語を使って相手に伝えることができていると感じている児童が増加

課題

- ➡ 相手に配慮しながら伝え合うまでにはいたっておらず、自分の考えや気持ちを一方的に話してしまう

令和7年度 研究主題

コミュニケーションを図る素地

及び基礎となる資質・能力を育む小学校外国語教育

～児童自らが目的意識・**相手意識**をもち、主体的に関わり合う言語活動を通して～



「児童自らが目的意識・相手意識をもつ」とは

「誰に」「何のために」「どのように」伝えたいか、「そのために自分は何をすべきか」という意識を児童が明確にもつこと

「主体的に関わり合う言語活動」とは

児童が自分から進んで相手とのコミュニケーションを図ろうとする姿であり、互いに自分の考えや気持ちを伝え合うこと

研究仮説

児童自らが目的意識・**相手意識**をもち、主体的に関わり合う言語活動によってコミュニケーションを図る素地および基礎となる資質・能力を養うことができるだろう。

研究内容

児童が目的意識・相手意識をもてる授業づくり

- ・児童にとって魅力的なゴール設定
- ・児童の目的意識・相手意識を明確化できる
ふり返りシートの活用
- ・レベルアップタイムの充実

(1)校内の取組

- ①外国語に慣れ親しむ環境づくり
- ②低学年・特別支援学級の授業実践(目的意識を重視した授業)
- ③共同編集による指導案作成
- ④県や大学の専門家による指導

(2)授業づくり

- ①単元構想シートの作成と活用
- ②ふり返りシートの工夫
- ③レベルアップタイムの充実

(3)外国語活動・外国語科における授業実践

(1) 校内の取組

①外国語に慣れ親しむ環境づくり ～掲示の工夫～

英語の表示



児童玄関に年間行事



～発達段階に応じた日常の取組～

低学年

- ・朝の健康観察
- ・朝の時間に英語の歌を歌う
- ・英語でじゃんけん

中学年

- ・朝の健康観察
- ・帰りのあいさつ
- ・時間割を英語で掲示
- ・学習した内容を教室に掲示



高学年

- ・朝の会、帰りの会を英語で司会進行
- ・時間割を英語で掲示
- ・朝の会でチャンツ
- ・英語の木に既習表現を蓄積



～委員会活動を通しての校内全体での外国語活用～

①情報委員会

- ・英語での
全校放送



②給食委員会

- ・給食メニューを
英語で放送

③GAP委員会

- ・外国語での
あいさつ運動



④図書委員会

- ・世界の本
- ・図書室の掲示
- ・読書集会で英語
の本を紹介



英語の絵本の読み聞かせ

ALTによる読み聞かせ

- ・朝の読み聞かせの時間を利用



ホッキンソンスクールとの交流

(アメリカ ワシントン州)

ビデオレターのやりとり

- ・自己紹介
- ・学校生活や文化を紹介 など



②低学年の授業実践

○目的意識を重視した授業づくり

低学年や特別支援学級でも、日本語での目的意識を重視した授業づくりに取り組み、中学年からの外国語活動・外国語科につながるようにした。

1年生 国語科

「小学校のことをしょうかいしよう」



相手に伝わるように、まずは、はっきりと話す練習をした。声の大きさや話す速さに気をつけて、顔を上げて言えるように練習した。



「小学校は楽しいよ。○○をがんばったよ。」ということが伝わるように、相手を見て、笑顔で話せるように、ペアで聞き合って練習をした。

2年生 生活科

「野さい作りをふりかえろう」



自分たちで育てた夏野菜のこと(育て方やコツ、クイズ)を友達や先生に聞いて欲しいという思いから、ロイロノートにまとめて、グループで発表した。



その後ワークシートで次に育てる小かぶ作りに今回の学びをどう生かしたいかを記述し、班や全体で発表し意見共有をした。

特別支援学級の授業実践

自立活動 「目を見てはなそう」



学習発表会などで、少しでも原稿から目を離し、聞いてくれている人の目を見ながら話すことができるよう練習している。

自立活動 「楽しく伝え合おう」



スリーヒントクイズやトーキングゲームを通して、相手に分かりやすく伝えることを意識しながら、話す練習をしている。

国語科 「話を聞いて、メモを取ろう」



社会科見学を想定し、施設の方から話を聞いてメモをとったり、質問をしたりする練習をしている。

③共同編集による指導案作成

- ✓ チームに分かれて、全てデータを Google で共有（指導案作成、細案作成、教材作成など）

2チームに分かれて、授業者と一緒にタブレットで指導案などを作成した。
共同編集を行うことで授業者の負担軽減にもつながった。



④県や大学の専門家による指導

- ✓ 鳴門教育大学のサポート
- ✓ 徳島県教育委員会指導主事による指導助言

日頃の授業においても、指導助言をいただきながら授業改善を行った。



(2) 授業づくり

① 単元構想シートの作成と活用

- ☑ 指導者が目的意識・相手意識を明確にもって授業に取り組むことができる。
- ☑ 教科横断的な学習も踏まえて作成。随時、データを編集できるようにGoogleで共有。

	単元目標	主な表現（言語材料）	主な語彙	相手	目的（に）	このまづに（方法）	他教科との関連
Unit5	好きな施設などを知ってもらうために、施設や場所、道案内について聞き取ったり、場所をたずねたり案内したりすることができる。	tree. 【町にある施設】What do you have in your town? / We have a nice restaurant. 【その他】We can walk dogs there. /	・道案内 ・位置 ・町 ・感想や様子	クラ...	好きな施設などを知ってもらうために	ルタウンを作って道案内する	国語「地域の魅力を伝えよう」
Unit6	日本各地の料理を楽しむために、食事の注文や値段を聞き取ったり、ていねいに注文したり値段をたずねたりすることができる。	【注文】What would you like? / I'd like a hamburger and juice. 【値段】How much is it? / It's 940 yen. 【その他】This is Shizuoka restaurant. / Your change is 20 yen. / Let me see. /	・食べ物 ・飲み物 ・デザート ・数 ・味	4年生	どんな料理が好きか知ってもらうために	おすすめランチセットをつくる	家庭科「食べて元気に」
Unit7	日本各地の魅力を伝えるために、行きたい場所やそこでしたいことなどについて、聞き取ったりグループで紹介したりすることができる。また、単元の終わりの音聞き取ったり、複数の文字の名前を聞いて小文字を書き取ったりすることができる。	【行きたい場所】Where do you want to go? / I want to go Shiga. 【行きたい理由・したいこと】Why do you want to go to Shiga? / I want to go to Lake Biwa. / What do you want to do in Lake Biwa? / I want to go fishing. / It's exciting. / I want to eat lunch there. 【その他】It's very colorful. / Sounds	・動作など ・季節 ・感想 ・様子	友達	日本の魅力を知ってもらうために	プレゼン	国語「和の文化を発信しよう」、総合「日本の魅力再発見」、社会「自然条件と人々のくらし」、道徳「折り紙大使」
Unit8	お互いのことをよく知るために、憧れの人の職業や得意なことなどについて、聞き取ったり紹介したりすることができる。また、単元の終わりの音聞き取ったり、複数の文字の名前を聞いて大文字と小文字を書き取ったりするゲームができる。	【憧れの人】Who is your hero? / My hero is yamanaka shinya. 【職業・得意なことなど】He is(famous) scientist/he is good at running marathons/he is amazing. 【その他】I have a question. / Can he speak English well? / Good night / Hello.	・職業 ・性格 ・遊び ・動作 ・感想 ・様子	担任...	お互いのことをよく知るために	プレゼン	国語「手塚治虫」

②ふり返りシートの工夫

令和6年度

Unit8 This is my favorite place. ふり返りシート

Our Goal 自分のお気に入りの場所を昼間の友達に紹介しよう。

- (1) めあてを書こう。
- (2) それぞれの時間をふり返ろう。
(心に残ったことや気づいたこと、新しい発見など)

😊よくできた 😊できた 😊友達や先生の助けがあっただけよかった 😊もっとがんばりたい

	Today's goal	教室名や道案内の表現を知ろう。😊😊😊😊
1	Reflection	
	Today's goal	😊😊😊😊
2		

ふり返りシートは、中学年と高学年ともに、「めあて」「ふり返り(記述)」「自己評価」「単元のふり返り」の3つをふり返り項目として使用していた。

令和7年度4月～5月

Unit1 Hello, world! ふり返りシート

Our Goal 友達や先生のことをよく知るために、好きなもの・ことを伝え合おう。

～相手にどうなってほしいか～

～そのために自分がどうするか～



単元の1時間目に相手意識を明確にするために「相手にどうなってほしいか」「そのために自分がどうするか」を書く欄を設けた。



- ・指導が難しかった。
- ・同じ内容になりがち。
- ・子どもたち自身が考えて書くことが難しかった。

令和7年度5月～

Our Goal 友達や先生のことをよく知るために、好きなもの・ことを伝え合おう。

～だれに～	～自分さでうするか～

相手意識も明確になるように
項目を変更

ふり返りのポイントを提示

～今日の授業のふり返りの書き方～

- (1) めあてを書こう。
- (2) それぞれの時間をふり返ろう。

(できるようになったこと、がんばったこと、おずかしかったこと、次の時間チャレンジしたいことなど)

😊よくできた 😊できた 😊友達や先生の助けがあつてできた 😞もっとがんばりたい

1	Today's goal	😊😊😊😊
	Reflection	

～単元をふり返ろうの書き方～

・「Our Goal」で書いたことについてふり返ろう。

(発表ややりとりをしてうれしかったこと、できるようになったこと、次の単元でチャレンジしたいことなど)

単元をふり返ろう	

児童のふり返しシートから(令和7年度)

3年生

相手意識

Goal 自分の好きなものを学ぼうのみんなにしようかいよう。

～自分の～
友だちと先生

～自分がどうするか～
あいてに聞こえやすいように
自分の好きなものを英語で言う。
大きな声で話したり、くり言ったりする。

次時への
目標

Today's goal 自分の好きなものを
英語で言う。

自分の好きな色の言い方を
知ろう。

Our Goal
に対しての
ふり返し

～単元をふり返ろうの書き方～
・「Our Goal」で書いたことについてふり返ろう。
(授業ややりとりをしてうれしかったこと、できるようになったこと、次の単元でチャレンジしたいことなど)

単元をふり返ろう

ま、え、い、も、あ、い、て、に、つ、た、わ、る、よ、う、に
え、い、に、な、る、よ、う、に、は、い、び、う、い、た、
good!!

4年生

相手意識

Goal 自分のことをより知ってもらうために、自分の1日の生活を、友達にしようかいよう。

～自分の～
ゆうかちゃん
はなこちゃん ほのちゃん
はるくん Kそうすけくん

～自分がどうするか～
えかあてくわしく、
わかりやすいように、ききとりが
よい声の大ききで言う。

次時への
目標

Today's goal かした。自分の好きな時間について伝えよう。

今日は理由を英語では言えなかったから、次は言えるようになりたい。
時間と言ったミスをした。 good!!

Our Goal
に対しての
ふり返し次時への
目標

～単元をふり返ろうの書き方～
・「Our Goal」で書いたことについてふり返ろう。
(授業ややりとりをしてうれしかったこと、できるようになったこと、次の単元でチャレンジしたいことなど)

自分のこと 単元をふり返ろう

うま、相手に伝えられるようになった。
伝えるときに、こんなことをしてみたい。
相手のことを知ることが、とても楽しくな
った。えかあてできた。くわしく理由もい
えよう。
どんなしつもんをしていいか、で、す
次の単元も楽しみたいね!

3 取組の実際

5年生

相手意識

★たがいのことをよく知るために、身近な人について紹介し合おう。

先生たちに

自分のことをもと矢口。うつくしいその人のことをしうかいする。いういうな言葉を使って、くわしくしうかいする。

Our Goal

を加筆修正

みんながkoushoushouなことを言う。 旗でもkoushoushouなことを伝える。
likeやcanを使う。

次時への 目標

Today's goal

たん生目やほしいものを
聞き取ろう

うまー聞きとれた。次の時、四つは一日のた
びに目を引く人々に話した。そして、
私のたんじょう日は6月28日のこと、Julyだ。
シクした。

Great!!

Our Goal に対しての ふり返し

次時への 目標

一単位をふり進もうの書き方～

・「Our Goal」で書いたことについて振り返ろう。

（得意ややっと思えてうれしかったこと、できるようになったこと、次の単元でチャレンジしたいことなど）

單元をふり返ろう

みんなに自分のたん生 日やほし ものを言 えても うれし かった。まだ だに うれし かった。みんなのほし ものを たん生 日をき いて、仲よく して いたい と思った。

英語で質問したり。
リアクションが、とておといね!
次の單元も Fight 8

Our Goal に対しての ふり返し

次時への 目標

6年生

相手意識

週末会えない先生のことをよく知るために、週末にしていることを伝え合おう。

西谷 敬人 校長

たぐひに在ることも、

Our Goal を加筆修正

校長先生は何時にも空手を練習している力強く、
 心強い話をします。

Today's goal

Today's goal

Today's goal

日常生活について友達
と紹介のめたり書いたりをしよう。

あオとあうつを英語でいえるようにしりめ
をいかにして友達にきいてわかるから、
次からは英語でいえるようにしたい Keep going

～単元をふり返ろうの書き方～

・「Our Goal」で書いたことについてふり返ろう。

(発表ややりとりをしてうれしかったこと、できるようになったこと、次の単元でチャレンジしたいことなど)

單元をふり返ろう

校長先生が望んでいることからよくわかりました。
校長先生と仲よくしたいです。次のUnitでも
目標を持ってがんばりたいです。 Very good ☆

Very good ★

③レベルアップタイムの充実



目的や本時のめあて
表現の確認の時間



主体的に学びを進める
学習方法の選択と実践の時間

③レベルアップタイムの充実

○中学年



本単元で扱う言語材料を
何度も繰り返して確認する。



発音が分からない表現や語句は、個々で
タブレットを聞いて確認し、学習を深める。

③レベルアップタイムの充実

○高学年



ALTのモデル動画を見て、表現や言葉の確認をすることで、最終ゴールの見通しをもち、自分の表現に生かす。



友達と発表を聞き合い、改善点等のアドバイスをし合って発表を再構築する。

(3)外国語活動・外国語科における授業実践

目的意識を重視した授業づくり

令和
6年度



3年生「This is for you.～4年生に感謝の気持ちを伝えるカードを作ろう～」



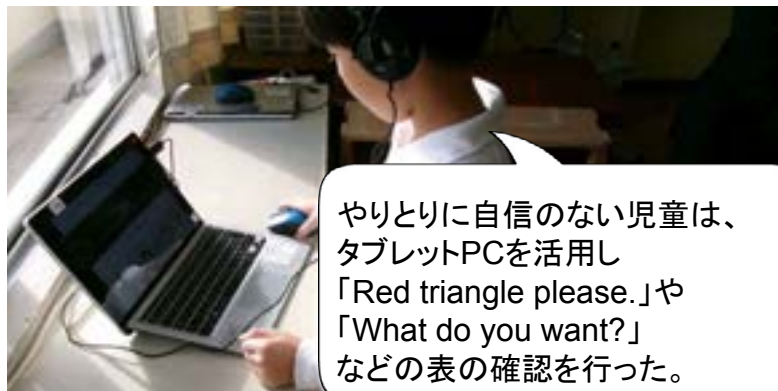
What do you want?



レベルアップタイムでは、本時のねらいに沿ったやりとりについて再度、全体で確認を行った。



Red circle, please.



やりとりに自信のない児童は、タブレットPCを活用し「Red triangle please.」や「What do you want?」などの表の確認を行った。

単元の終末では、作ったカードを4年生に贈り、感謝の気持ちを伝えた。



4年生「What do you want? ～オリジナルピザを作り、ピザグランプリを決めよう～」



チャンツの時は、答える人が自分の考えや気持ちを伝えて、言語活動につなげている。



お店屋さんとお客さんに分かれてやりとりを行い、欲しい食材を集めた。



カード交換ゲームを行い、繰り返し、やりとりを行う。



I want onions, please.

What do you want?



単元の終末では、校内で投票を行い、ピザグランプリを決定した。



5年生「Welcome to Japan! ～Du Preez先生に、日本の魅力を紹介しよう～」



Du Preez先生の「日本の魅力が知りたい」という思いを知って、単元をスタートさせた。

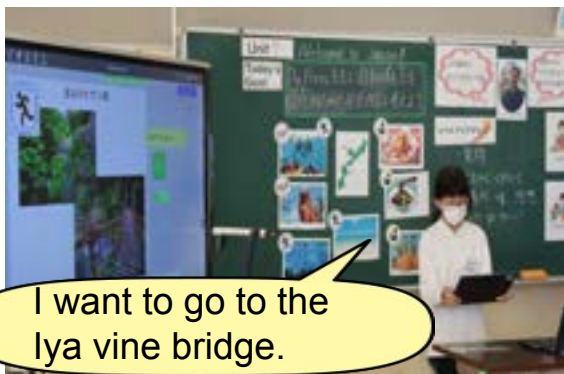


ALTや友達と表現を確認し合い、相手によりよく伝わるよう、内容を再構築した。



Let's go to Fukuoka.

単元の終末には、実際に来てもらい、プレゼンを行った。

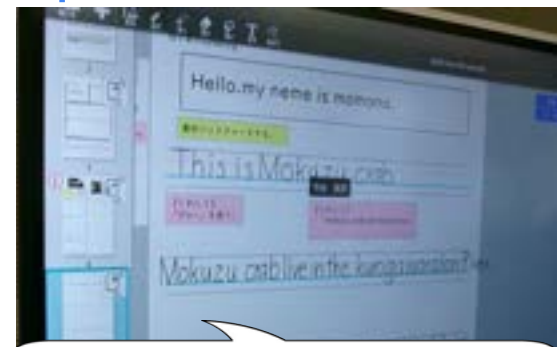


I want to go to the Iya vine bridge.



3 取組の実際

6年生「Save the animals. ～海部小学校の友達とともに、徳島の生きものを守ろう～」



4線を意識させて書かせる。
付箋には、態度と内容の観点から、工夫することをメモした。



海部小の友達と、徳島県の海や山に生息する固有の絶滅危惧種を守るためにできることを考えた。



This is a Tsurugi salamander.



Let's save endangered species!



単元の終末では、お互いに発表し合い、生きものを大切にし、共に守っていくための意識が高まった。

3年生と4年生の交流

3年生 Unit6「ALPHABET」4年生 Unit6「Alphabet」では、自己紹介をしあった。



My name is ○○.
S.O.・・・

I like dogs.



3年生 Unit7「This is for you.」で作ったグリーティングカードを4年生に贈った。



This is for you.
Here you are.

Thank you.



昼間小学校との交流(4年生)

Unit8「This is my favorite place.～昼間小学校の友達に自分のお気に入りの場所を紹介しよう～」
オンラインで、既習表現を使い、自分のお気に入りの場所をお互いに紹介



This is the gym.
This is my favorite place.

外部との交流(6年生)

総合的な学習の時間
「足代のよさ広め隊～足代 PR大使～」
三好市のイベントに参加し、
調べた足代の魅力について英語で紹介



目的意識・相手意識を重視した実践授業



3年生「I like blue.～自分の好きなものを学級の人々に紹介しよう～」



自分が描いた虹を紹介する活動では、
相手を意識してやりとりを行った。



I like red. I like blue.



身振り手振りや表情を工夫して発表する児童の姿が見られた。



自分の発表を分析できるよう、
ペアで撮影を行った。



レベルアップタイムでは、撮影した動画から
課題を見つけ、繰り返し表現を確認した。



I like cola.
Do you like cola?

6年生「Let's See the World.～外国に行ったことのない校長先生と木村先生のために おすすめの国を紹介しよう～」



先生方からの動画を見ることで、この単元の
ゴールを確認できた。



どの国をおすすめするか、興味のあることなどをインタビューすること
で、相手意識をもって国を選んでいた。



国を紹介する表現を知り、
友達と伝え合った。



You can see ～.



前時の動画を見て、内容と態度に分け、工
夫するところを明確化している。



4 成果と課題



(1) 成果

- ☒ **児童にとって魅力的なゴール設定**
 - 自分から進んで取り組む児童の増加
 - 話したいと思う気持ちの高まり、自信をもってやりとりする姿
- ☒ **児童の目的意識・相手意識を明確化できるふり返しシートの活用**
 - めあてに向かって自分のなりたい姿を具体的に記述
- ☒ **レベルアップタイムの充実**
 - 「やりとりが楽しい」「会話が楽しい」などコミュニケーションを楽しむ児童の増加

(2) 今後の課題

☒ 外国語が苦手だと感じる児童への手立て

→ふり返しシートをもとにした個別指導の充実

☒ 魅力的な単元ゴールを設定することの難しさ

→地域人材の活用や、単元構想シートの更新と活用

☒ ALTやJTEとの打ち合わせ時間の確保

→学校全体で調整し、打ち合わせ時間を授業一覧表に明記し共有

☒ ICTの活用方法

→活用場面の取捨選択、教材の共有化

5 おわりに



ご清聴、ありがとうございました。

